

1. 件 名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（東海第二（1077））
2. 日 時：平成30年6月26日 10時00分～12時15分
14時00分～20時00分

3. 場 所：原子力規制庁 8階A会議室

4. 出席者

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

川崎安全管理調査官、義崎管理官補佐、中川上席安全審査官、吉村上席安全審査官、千明主任安全審査官、津金主任安全審査官、村上主任安全審査官、植木主任安全審査官、高木安全審査官、田尻安全審査官、照井安全審査官、日南川安全審査官、関根技術研究調査官、宇田川原子力規制専門職、矢野審査チーム員、竹内技術参与、堀野技術参与

事業者：

日本原子力発電株式会社：発電管理室 室長代理 他52名

東北電力株式会社：原子力部（原子力業務） 副長 他9名

東京電力ホールディングス株式会社：原子力設備管理部 設備計画グループ 副長

他7名

中部電力株式会社：原子力部 設備設計グループ 主任 他6名

北陸電力株式会社：志賀原子力発電所 保修部 機械保修課 主任 他7名

中国電力株式会社：電源事業本部（原子力設備） 担当 他7名

電源開発株式会社：原子力技術部 設備技術室 担当 他5名

5. 要旨

- (1) 日本原子力発電から、6月21日、22日、25日及び本日の提出資料に基づき、東海第二発電所の工事計画認可申請に係る説明スケジュール、東海第二発電所の工事計画認可申請書のうち原子炉格納施設の設計条件に関する説明書関係、竜巻への配慮が必要な施設の強度に関する説明書関係、火山への配慮に関する説明書、計測装置の構成に関する説明書並びに計測範囲及び警報動作範囲に関する説明書、発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書関係、安全設備及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書、燃料体等又は重量物の落下による使用済燃料貯蔵槽内の燃料体等の破損の防止及び使用済燃料貯蔵槽の機能喪失の防止に関する説明書について説明があった。原子力規制庁から主に以下の点について指摘を行った。

【原子炉格納施設の設計条件に関する説明書関係】

＜格納容器圧力逃がし装置の設計について＞

- 格納容器圧力逃がし装置のよう素フィルタに吸着した放射性物質の放射壊変、再揮発などを考慮しても7日間フィルタ性能が維持されることを説明すること。
- 格納容器圧力逃がし装置の系統の引き回しルート、枝管の有無などの詳細情報を整理して、提示すること。

【竜巻への配慮が必要な施設の強度に関する説明書関係】

- ブローアウトパネルに対する竜巻防護対策設備の設計について、図面とともに具体的に示すこと。
- 資料の提出工程が遅れることについて、今後、どの段階でこういった資料が示しうるのか、現在示している締め切りを守れる見通しが付いているのか等について、一定の根拠とともに速やかに説明すること。

【発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書】

- 設置変更許可申請書で示している、使用済燃料プール周辺の堰の切りかき等の設計方針について、工認申請書上どのように記載しているのか、整理して提示すること。
- 被水の評価基準について、溢水ガイドとの関係を整理した上で申請書に記載すること。

【安全設備及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書】

- 格納容器内水素濃度計（SA）及び格納容器内酸素濃度計（SA）の環境条件対策として空調設備を設置するとしているが、空調設備に用いる冷水設備について整理して提示すること。

【燃料体等又は重量物の落下による使用済燃料貯蔵槽内の燃料体等の破損の防止及び使用済燃料貯蔵槽の機能喪失の防止に関する説明書関係】

- ジブクレーンについて、使用済燃料プールに波及的影響を及ぼす可能性があることから撤去する予定とのことだが、撤去した場合の運用面への影響を整理した上で再度説明すること。
- 燃料集合体落下時の使用済燃料プールライニングの健全性評価に用いる水の抗力係数について、抗力測定試験結果のばらつきや解析結果を踏まえて、設計で用いる抗力係数が妥当であることを説明すること。

(2) 日本原子力発電から、本日の指摘等について了解した旨の回答があった。

6. その他

提出資料：

- ・ 工事計画に係る補足説明資料 安全設備及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書のうち 補足-40-2【第14, 15, 38条に対する適合性の整理表（安全設備を含む設計基準対象施設の健全性評価）】
- ・ 工事計画に係る補足説明資料 安全設備及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書のうち 補足-40-1【第54条に対する適合性の整理表（重大事故等対処設備の健全性評価）】
- ・ 工事計画に係る補足説明資料 補足-180-2【燃料体等又は重量物の落下による使用済燃料貯蔵槽内の燃料体等の破損の防止及び使用済燃料貯蔵槽の機能喪失の防止に関する説明書に係る補足説明資料】
- ・ 【論点2 2】 燃料集合体落下時の使用済燃料プールライニングの健全性
- ・ V-1-3-3 燃料体等又は重量物の落下による使用済燃料貯蔵槽内の燃料体等の破損の防止及び使用済燃料貯蔵槽の機能喪失の防止に関する説明書
- ・ V-1-3-4 使用済燃料貯蔵槽の冷却能力に関する説明書

- ・ 工事計画に係る補足説明資料 補足-180-4【使用済燃料貯蔵槽の水深の遮蔽能力に関する説明書に係る補足説明資料】
- ・ V-1-1-8-1 溢水等による損傷防止の基本方針
- ・ V-1-1-8-2 防護すべき設備の設定
- ・ V-1-1-8-3 溢水評価条件の設定
- ・ V-1-1-8-4 溢水影響に関する評価
- ・ V-1-1-8-5 溢水防護施設の詳細設計
- ・ V-3-別添1 竜巻への配慮が必要な施設の強度に関する説明書
- ・ 工事計画に係る補足説明資料 補足-440-1【竜巻への配慮が必要な施設の強度に関する説明書の全般の補足説明】
- ・ V-3-別添2 火山への配慮が必要な施設の強度に関する説明書
- ・ 竜巻防護対策施設の設計の考え方について
- ・ 原子炉建屋外側ブローアウトパネル竜巻防護対策設備（案）
- ・ 東海第二発電所 工認ヒアリング 年間説明スケジュール表（案）
- ・ 東海第二発電所 工事計画認可に係る説明工程の見直しについて
- ・ V-1-8-1 原子炉格納施設の設計条件に関する説明書
- ・ 工事計画に係る補足説明資料 原子炉格納施設の設計条件に関する説明書のうち 補足-270-3【格納容器圧力逃がし装置について】